

# えんとつ

地域版

No.41

発行元 小平・村山・大和衛生組合  
〒187-0033 小平市中島町2番1号  
電話 042-341-4345 FAX 042-343-5374  
平成28年3月発行  
http://www.kmy-eiseikumiai.jp/

## ～資源循環型社会を目指して～ 不燃・粗大ごみ処理施設の整備を進めています

小平市、東大和市及び武蔵村山市の3市と組合の4団体では、「(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設整備基本計画」を策定しました。本計画は、3市地域の不燃ごみ及び粗大ごみの処理を行うため、組合に隣接する現小平市清掃事務所を解体した用地に、新たな不燃・粗大ごみ処理施設を整備する概要を定めたものです。概要は以下のとおりです。

### 基本方針

- 「安全、安心かつ安定的に処理が可能な施設」
  - ・最新の処理技術を導入し、事故や故障が少なく、維持管理が容易で長期間の耐用性に優れた設備を導入します。
  - ・運転監視と日常点検に努め、計画的かつ効率的な維持、補修により、予防保全を強化しながら、高い安定性及び信頼性を有する施設とします。
- 「充実した環境保全対策により、周辺環境に配慮した施設」
  - ・騒音・振動を低減できる施設とし、周辺環境に配慮した施設とします。
  - ・信頼性の高い公害臭気対策設備の導入や、適切な運転管理の継続により、環境保全に取り組む施設とします。
- 「景観等に配慮した地域との調和の図れる施設」
  - ・施設内の緑化や、建物のデザインに配慮することにより、周辺環境と調和した清潔なイメージの施設とします。
- 「経済性に優れた施設」
  - ・廃棄物の減量とリサイクルを前提とした適切な処理方式とするとともに、省エネルギー機器を採用し効率的な運転に努めることで、経済性に優れた施設とします。

### 公害防止条件

騒音	昼間(8時～19時)	朝・夕(6時～8時)(19時～23時)	夜間(23時～6時)
	50dB(A)以下	45dB(A)以下	45dB(A)以下
振動	昼間(8時～20時)	夜間(20時～8時)	
	65dB以下	60dB以下	
臭気	敷地境界	排出口	排水
	臭気指数：12以下	排出口の実高さ及び口径により基準が異なる。	臭気指数：28以下
	粉じんの排出基準		
粉じん	場所		場所
	基準値		基準値
	排出口	0.1g/Nm <sup>3</sup> 以下	事務室、中央操作室等
	※出典 ごみ処理施設整備の計画・設計要領2006改訂版		プラットホーム及び機械室等
			1.37mg/m <sup>3</sup> 以下
			0.15mg/m <sup>3</sup> 以下(目標値) 1.37mg/m <sup>3</sup> 以下(基準値)

### 計画処理量と施設規模

品目	計画処理量	施設規模
不燃ごみ	5,735t/年	26.6t/日
粗大ごみ	1,437t/年	6.6t/日
合計	7,172t/年	33.2t/日≒34.0t/日

### 処理方法

区分	基本的方針
粗大ごみ	破碎処理が効率的かつ安全に行うことができるよう受入選別貯留ヤード及び前処理作業場等を設けて必要な前処理を行います。
不燃ごみ	爆発性危険物等の混入の可能性を踏まえ、粗破碎機(爆発防止機能付)を設置します。手選別ラインの設置は、工事発注準備段階で方針を決定します。

### 稼働時期及び操業時間等

区分	内容
稼働時期	平成32年度
操業時間等	月曜日から金曜日の8時～17時まで・1日5時間運転(土曜日・日曜日、年末年始を除く。ただし、年末年始等の繁忙期は、19時まで延長して受け入れを行う場合があります。)

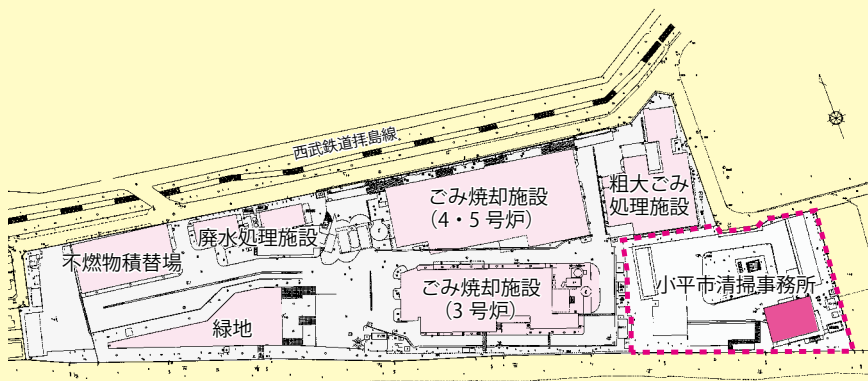
### 環境対策

周辺環境と調和した施設整備に努めるため、周辺環境に配慮した施設計画を実施します。具体的には、敷地内緑化、消費電力の低減、騒音、振動、粉じん、臭気、低周波音防止対策を行います。

### 火災爆発対策

各主要箇所において検知方法や予防方法、消火方法等を検討します。また、爆発対策についても検討します。

### 施設整備用地



### スケジュール

項目	年月	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
施設稼働							→
調査・計画業務	1.施設整備基本計画	■					
	2.生活環境影響調査		■	■			
	3.工事発注準備		■	■			
	4.長期包括的運営事業適用可能性調査・発注支援業務			■	■		
建設工事関連	5.施工建設工事入札事務・契約			■			
	6.設計期間			■	■		
	7.小平市清掃事務所解体撤去工事				■		
	8.新施設建設工事					■	■

※今後の状況により、変更される場合があります。

# 平成27年度第3回（第99回）連絡協議会 会議録（第3回えんとつフェスティバル実行委員会合同）

日時 平成27年9月24日（木）午後7時から午後8時まで  
場所 小平・村山・大和衛生組合4・5号炉 3階 大会議室  
【第3回連絡協議会】

1 あいさつ 連絡協議会 吉岡会長

2 議題

(1) 組織市、衛生組合からの連絡、報告

①小平市

- 9月12日（土）に実施された小平環境フェスティバルであるが、中央公園、総合体育館、ふれあい下水道館での下水道の日記念イベントとして合同で開催した。当日は、天候にも恵まれ、イベントの告知を近隣小学校へ行った効果もあって、昨年度よりも多い約6000名の方に来場いただいた。当日は、ふれあい下水道館が20周年を迎え、来館者40万人達成記念式典を行い、よさこいやダンス等の団体の演技が披露されて、イベントを盛り上げていただいた。中央公園では、有料粗大ごみの無料抽選配布、おもちゃの病院、ねずみ害虫等相談会、子ども木工教室、陶磁器食器のリサイクルを行い、使用済み小型電子機器の回収を行った。総合体育館では、フリーマーケットを実施し、ふれあい下水道館では、ミス日本の水の天使を迎え、館内説明やマンホールのふた写真展を実施した。陶磁器食器のリサイクルは約790キロ、使用済み小型電子機器は約32.5キロの回収が行われ、多くの市民の方のご協力が得られたことを実感しているところである。

②東大和市

- 当市では、昨年ごみの収集方法の変更や有料化を実施したところであるが、本年10月に2年目を迎えるにあたり、全世帯へごみ排出カレンダーを配布したところである。また、一定要件に該当する方へ、指定収集袋を配布しているが、この度、その事務が終わったところである。

③武蔵村山市

- 武蔵村山市環境フェスタであるが、10月31日、11月1日のデエタラまつりと同時に実施し、フリーマーケットや環境関連のパネル展示、生ごみたい肥化モデル事業の堆肥の配布、使用済み小型家電の回収コーナー等を行うものであるため、よろしくお願ひしたい。
- 生ごみたい肥化モデル事業を昨年10月から、市内の2自治会から各50世帯で、計100世帯で実施しているが、堆肥については、協力いただいた世帯や環境フェスタでの配布を行う予定である。
- 本年10月から、自宅まで出向いて小型家電を回収するサービスを企業と業務提携して実施する予定である。

④衛生組合

(総務課)

- 組合では、全国交通安全週間に合わせて、松の木通りで収集車両の安全監視活動を行い、一部の収集業者には市を通じて連絡を行った。
- 自衛消防訓練を12月2日（水）に実施する予定である。

(業務課)

- 8月29日（土）の電気設備点検の際に、配電盤内の火災が発生し、職員が初期消火を行って鎮火したが、消防車も到着したため、皆様にはご心配とご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。
- 不燃・粗大ごみ処理施設の破砕機の取替工事のに伴い、大型クレーンを設置するため、11月28日、29日、12月5日、6日の4日間、組合東側の道路の通行規制を行う予定であるが、皆様のご理解とご協力をお願いしたい。
- 「平成27年度 焼却施設維持管理状況一覧表」について説明。

(計画課)

- 広報えんとつ（全域版）は9月29日（火）に新聞折込み、地域版は9月30日までに各戸配布を行う予定である。なお、地域版には、えんとつフェスティバルの内容が掲載され、模擬店の割引特典がついており、フェスティバルの当日に受付まで持参ください。
- 連絡協議会は、小平市中島町が10団体、立川市幸町の2団体の計12団体で構成されている。収集者の搬入路を生活道路としていると思われる範囲に居住する方を構成団体とする一つの考え方があり、今回の協議会において、組合施設の更新に関する説明を行うが、新たに、東大和市にある西武東大和ハイツとステイツ武蔵野東大和

グランパサーズの2団体を加えて行いたいと考えているので、了承をお願いしたい。なお、2団体については、協議会参加をこの後依頼する予定である。  
・次回の協議会では、組合施設の更新について、組合の考え方をまとめた「今後の施設整備のあり方」を説明する予定であるので、参加していただきたい。

〈質疑等〉

特になし

(2) 意見・要望について

- 足湯の車いすの方が利用される箇所であるが、全ての車いすに対応しておらず、足も浸からない方もいるが、何とかならないか。  
⇒（小平・村山・大和衛生組合）
- 工事を行う際に検討したが、車いすの規格が様々なため、現在のようになったものであるため、ご理解いただきたい。また、足湯に浸かりにくい点については、今後の検討課題とさせていただきます。
- ひまわりの種は、その後どうしているのか。  
⇒（武蔵村山市）
- 詳細は把握していない。

3 閉会

— 司会交代 —

【第3回えんとつフェスティバル実行委員会】

1 土蔵副実行委員長あいさつ

2 議題

(1) フリーマーケットの抽選結果について（報告）

抽選会は9月17日（木）に、横嶋実行委員長、霜出顧問、田口総務部会長及び事務局で行った。応募数は、小平市25グループ、東大和19グループ、武蔵村山市13グループ、立川市14グループ、地域枠11グループの合計82グループで、地域枠については全員当選し、他の地域は応募数を比例按分した当選枠を設定し、29区画分を抽選した。抽選結果は、応募された方すべてに通知を発送予定である。

(2) 各部会の企画について

①総務部会

- ポスターの掲示を各公共機関及び各自治会へ依頼した。
- 舞台の製作状況、スケジュール、会場設営等の予定を説明した。
- 美大生が舞台の背景を作成する予定である。

②イベント部会

- ステージ予定（よさこい等）を説明した。
- イベント企画予定（清掃工場ミニツアー、クイズラリー、組合ブース、10t車の運転席見学会、大声コンテスト、ぬり絵）について説明した。

③模擬店部会

- 模擬店（焼きそば、やきとり等）について説明した。

(3) 地域役員・実行委員の配置について

- 別紙資料「えんとつフェスティバル実行委員タイムテーブル」に基づき、全体の流れを説明。
- 別紙資料「えんとつフェスティバル2015地域役員分担（案）」について説明。
- 11日（日）も雨で中止となった場合は、返却ができない食材を格安で販売する「えんとつ市」を開催する。10時に組合3階の会議室に集合いただきたい。

<主な意見等>

- 音響設備はどうか。

⇒（小平・村山・大和衛生組合）

- 例年通りとなっている。

- ポップコーンとわたあめは、予定数各500であるが、昨年と同じ注文数でいいか確認したい。

⇒（小平・村山・大和衛生組合）

- 追加で注文も可能であるので、よろしくお願ひしたい。

3 その他

特になし。

4 閉会

# 平成27年度第4回（第100回）連絡協議会

日時 平成27年10月14日（水）午後7時から午後8時20分まで  
場所 小平・村山・大和衛生組合4・5号炉 3階 大会議室

1 あいさつ 連絡協議会 土蔵副会長

2 議題

(1) 今後の施設整備のあり方について

【事務局説明】

- 今後の施設整備のあり方について、概要を説明。
- 〈質疑等〉
- 住民の合意の話があったが、住民説明会は今後開催するのか。その場で合意を認めるのかどうか。協議会とは別に行うということか。住民が来る来ないは別にして、地域住民への説明会を行っていただきたい。  
⇒（小平・村山・大和衛生組合）
- 段階的に、説明会等を開催したいと考えている。地域住民へも情報を提供していきたいと考えている。
- 組合としては、どの案で提案しているのか。  
⇒（小平・村山・大和衛生組合）
- C案を提案しているが、施設を少しでもコンパクトにするようごみの減量をお願いしている。
- C案となった場合は、現在の施設はどうなるのか。  
⇒（小平・村山・大和衛生組合）
- 現在の不燃・粗大ごみ処理施設を解体し、今会議室のある4・5号炉も解体し、3号炉を使用しながら、新たな焼却施設を建設していきたいと考えている。なお、建設中に組合で受け入れできない3市のごみについては、他団体への受け入れをお願いする予定である。
- 発電施設は設置するのか。組合に風呂やプールを設置する予定はないか。  
⇒（小平・村山・大和衛生組合）

・発電施設は整備するが、その他の施設は用途が違うため、予定はないが、地域の方が活用できるような施設にしていきたいと考えている。

・この会議の参加者が少なく、会議が今後も必要なのかどうかを感じており、ここで説明頂いた内容を、自治会の別の方に説明することとなるが、専門的な内容なので、なかなか難しい。また、会議の開催時間は、このままでよいのか伺いたい。

⇒（小平・村山・大和衛生組合）

・組合は、地域の皆さんが利用していただく施設でもあり、地域の方との接点の場、情報を提供する場として継続させていただきたい。また、会議の開催時間についても、協議会で決定して開催しているが、土曜日に行ったこともあるが、結果として、この時間に落ち着いたものである。

・東大和市にプラスチック関係の進捗状況を伺いたい。

⇒（東大和市）

・今後、計画に基づいて業務を進めていくことになる。地域住民の方へは、引き続き丁寧に説明して理解をいただけるよう努めていきたい。

・東大和市2小の周辺環境のダイオキシンについては、平成26年度が25年度の倍になっているが、原因はあるのか。

⇒（小平・村山・大和衛生組合）

・周辺環境のダイオキシンは環境基準を下回っているが、組合施設の影響はあまり考えられないと思われる。

(2) その他

【事務局説明】

・粗大ごみ処理施設破砕機補修工事に伴う道路の通行止めを11月28日、29日、12月5日、6日に実施する予定であるが、ご迷惑をおかけするが、ご理解とご協力をお願いしたい。なお、中島町の地域の方には、工事のチラシを配布する予定である。

3 閉会

日時 平成27年12月16日（水）午後7時から午後8時10分まで

場所 小平・村山・大和衛生組合 4・5号炉 3階 大会議室

【第5回連絡協議会】

1 開会あいさつ 計画課長

2 3市市長及び組合管理者あいさつ

3 議題

(1) 今後の施設整備のあり方について

【事務局説明】

・今後の施設整備のあり方について、内容を説明。

<質疑>

・建て替え中のごみ処理はどうなるのか。

⇒（小平市長・衛生組合管理者）

・現行施設を稼働しながらの建て替えであり、計画では、4年間は、別の団体をお願いをして処理をしていただくこととなり、我々としても、決まった際には、お願いをしてまいりたい。

・松の木通りの道路幅が狭く、トラックが通行するのに支障をきたしているが、電柱の移設や道路幅を50cm位広げていただければ、利便性も上がり、危険もなくなる。10トン車も通っていて危険であり、対策をとってもらえれば交通もスムーズになるので、そのようなことをお願いしたい。

⇒（小平市長・衛生組合管理者）

・3市の合意事項の中に、搬入路対策を掲げており、努力していきたい。

・かたくりの湯の料金であるが、小平市民は武蔵村山市民よりも100円高いが同じ料金にならないか。

⇒（武蔵村山市長）

・現在、当市の市民が利用いただく場合の料金と差を付けさせていただいているが、東大和市からも同様の話をいただいております、現在運営している事業者へ伝えさせていただきたい。

・桜が丘の地域の方の状況はどうか。

⇒（東大和市長）

・現在、4団体で誠意をもって説明し、協力をいただけるよう努力をしている状況である。

(2) 組織市、衛生組合からの連絡、報告

①小平市

・小平市リサイクルセンター整備基本計画の素案（概要版）を配布させていただいた。内容は、現在の小川東町にある施設を稼働させながら、横に新施設を建設し、小平市清掃事務所でやっている選別作業も新施設で行うように一か所に集約した上で、建屋内で処理することを基本に考えた施設とし、周辺環境に配慮した施設とするものである。稼働年度は平成31年4月を予定している。また、新施設は、環境発信の拠点となるような施設とし、見学ルートや多目的ルームの設置、啓発機能の充実を図ることとしている。新施設稼働後であるが、現施設を解体後の跡地に、地域還元エリアとして多目的広場を整備する予定である。今後は、市ホームページで12月21日まで市民の方からの意見を募集し、いただいた意見を踏まえ、平成28年3月を目途に計画を確定する予定であるので、よろしくお願いしたい。

・年末年始の収集について、詳細は12月5日号の市報に掲載させていただいたが、年末が12月29日（火）まで、年始が1月4日（月）からとなるので、皆様のご協力をお願いしたい。また、年末年始のごみ・資源収集カレンダーを自治会長宛てに送付しているが、本日持参しているので、必要な方は事務局まで申し出いただければと思う。

②東大和市

・廃棄物に係る広報紙として「ごろすけだより」を新たに発行したので、配布させていただいた。広報紙名の由来は、昨年10月からの家庭廃棄物有料化の実施に際して登場させた、廃棄物のイメージキャラクター「指定収集ぶくろう」のベースであるぶくろうの別名から名前を採ったものである。今号の主な内容は、市民の皆様へ負担いただいた家庭ごみ有料袋の収入の使いみち等である。今後も、広報紙を定期的に発行し、情報提供させていただくので、よろしくお願いしたい。

③武蔵村山市

・本年10月1日から使用済み小型家電の宅配便回収サービスを実施した。以前の拠点回収での回収量は1か月当たり20キロ程度であったが、10月分で約430キロとなったも

のである。

・市内2地区計108世帯に協力をいただき、生ごみのたい肥化モデル事業を昨年10月から実施しているが、本年10月に堆肥が出来上がり、協力いただいた世帯に配布し、10月31日、11月1日の村山デエダラまつりでも配布させていただいた。次回の堆肥は平成28年2月に出来上がる予定である。

④衛生組合

（総務課）

・組合議会が11月20日（金）に開催されたが、26年度の決算等について審議された。26年度決算は承認いただいたが、地域の方に関連する内容では、えんとつフェスティバル補助金、足湯施設事業費の運営委託料等が認定された。

・11月30日（月）に小平消防署の立ち合いの下、組合において、自衛消防訓練（消火訓練、避難誘導訓練、放水訓練、AEDを使用した救護訓練）を実施した。

（業務課）

・「平成27年度 焼却施設維持管理状況一覧表」について説明。

・年末の収集は29日まで行い、焼却炉の定期点検等もあって、現在、ごみが多い状況であるため、年末年始に4・5号炉の運転を行ってごみ処理を行う予定であるので、ご理解をお願いしたい。

（計画課）

・12月21日～23日までの3日間、足湯において、ゆず湯を行う予定であるので、利用いただければと思う。また、12月29日から1月3日までは休場するので、よろしくお願いしたい。

(3) 意見・要望について

・東大和市の戸別収集について、マンションの状況について教えていただきたい。東大和市在住の方からマナー等の問題があるように聞いている。

⇒（東大和市）

・マンション等の共同住宅については、敷地内集積所であり、従前と変わらない状況である。戸別収集でお気づきの点があれば、東大和市ごみ対策課まで連絡をいただければと思う。

(4) その他

【事務局説明】

・（仮称）3市共同資源物処理施設整備実施計画（案）及び（仮称）不燃・粗大ごみ処理施設整備基本計画（案）について、概要を説明。

<質疑>

特になし。

— 司会交代 —

【第4回えんとつフェスティバル実行委員会】

1 計画課長あいさつ

2 議題

(1) えんとつフェスティバル2015について

①開催結果について

②会計報告について

【事務局】

別紙「収支報告書」に基づき説明。

・収入は総額1,050,394円、支出は総額944,613円、残額105,781円は来年度に繰越しする。

監査報告（木田会計監査）

12月11日（金）に、実行委員長、会計担当の立会いの下、会計監査を行った。

事務局の報告及び帳簿類の照会をしたところ、フェスティバルの会計は適正に処理されていると認める。

<主な意見等>

特になし

3 閉会

日時 平成28年2月18日（木）午後7時から午後7時40分まで

場所 小平・村山・大和衛生組合 4・5号炉 3階 大会議室

1 吉岡会長あいさつ

2 議題

(1) 組織市、衛生組合からの連絡、報告

①小平市

・本年1月21日（木）午後小平市リサイクルセンターにおいて「リサイクルきょうばん」を実施した。回収実績は、合計で1,150キロ、うち陶磁器が約1,000キロであった。次回は、3月24日（木）午後サミットストア上水本町店において午後1時から3時まで開催予定である。既に、市ホームページで告知しているが、詳細は、3月5日の市報で広報する予定であるので、よろしくお願いしたい。

②東大和市

・昨年も実施している所であるが、1月18日から今月末まで、市内郵便局、公共施設で不用はがきを回収しているので報告させていただく。

・家庭で不用になった食器を回収し、無料でお譲りすることで、再度、使用していただくリユース事業を東大和市中公民館ホール入口において、NPO法人の協力を得て、毎週木曜日の午前10時から午後3時まで実施中であるが、今月から新たに文具類（えんぴつ、定規など）を回収しているので、よろしくお願いしたい。

③武蔵村山市

・ごみ情報誌「Let's Recycle! むさしむらやま」を年1回発行しており、市内全戸配布を行っている。主な内容であるが、ごみの減量への協力をお願い、使用済み小型家電の回収サービス、生ごみたい肥化モデル事業の報告、資源回収奨励金制度、生ごみ処理機器購入費補助金制度であるので、よろしくお願いしたい。

④衛生組合

（総務課）

・議会報告であるが、2月17日（水）に組合議会2月定例会が開催され、新年度予算は

17億1千万円であるが、地域共生事業（えんとつフェスティバル）の予算、施設見学会、足湯管理運営経費などの予算が議決された。

（業務課）

・当組合の3号ごみ焼却施設において、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で定められた排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時的に基準値を超過したことについて、既に皆様に文書でお知らせしているが、あらためて、近隣住民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げる次第である。

・平成27年度焼却施設維持管理状況について説明。

（計画課）

・こもれびの足湯における灯りまつりであるが、本年度は、小平市人権擁護委員から共同開催との提案を受けており、共催での参加について諮りたい。

<結果>了承された。

・連絡協議会主催の事業であるので、実行委員（代表者）を選出願いたい、委員会は3月7日、4月11日、5月16日、6月13日、7月4日、19日、8月1日、6日、8日の9回、時間は10時から12時で、実施日は8月6日（土）の予定であるかどうか。

<結果>選出が難しいため、事務局で対応可能な範囲で出席する。

・足湯施設運営連絡会を年度内に開催の予定であるが、足湯施設に係る意見要望があれば会議に諮る。

<結果>要望なし。

・（仮称）3市共同資源物処理施設整備実施計画（案）、（仮称）不燃・粗大ごみ処理施設整備基本計画（案）について、主な意見と回答、修正案について配布させていただいたが、昨年の12月から本年1月にかけて計画の説明を行い、いただいた意見等をまとめたものであるため、よろしくお願いしたい。

<質疑等>

・事故の報告を受けたが、単純なミスが原因によるようだが、具体的な対策について伺いたい。

⇒ (小平・村山・大和衛生組合) 事故後、業者より原因報告を受けて、作業マニュアルを含め、原因となった部分の改善を要求しているところであるので、よろしく願いたい。

**(2) 自治会長・専任者の届出について**

**【事務局】**

- 連絡協議会の構成メンバーの13自治会において、新年度に役員の変更が行われることに伴い、新たに連絡協議会構成委員となる自治会長及び専任者の名簿の提出をお願いするものである。
- 提出期限は4月末までとし、期限内に選出ができない場合、あるいは役員の変更がない自治会については、事前に連絡をいただきたい。
- 新年度の協議会は6月に予定しているが、新旧役員の方の出席をいただく予定であるので、よろしく願いたい。

**(3) その他 (意見・要望等)**

**【事務局】**

- 平成28年3月10日 (木) の施設見学会については、既に資料を配布させていただいて

いるが、川崎市浮島処理センターを見学する予定である。

- 各自治会、原則2名の参加をお願いしており、本日までの申し込みとさせていただいたが、それ以上の希望者があった場合は、事務局まで連絡いただきたい。

(意見等)

- 希望者はどのくらいか。

⇒ (小平・村山・大和衛生組合) 今のところ4自治会であり、何かあれば事務局まで申し出ていただきたい。

- 生ごみ処理機の補助であるが、これから行うのか。補助の状況は。

⇒ (武蔵村山市) 既に実施しており、補助の状況は少ないものである。

- 生ごみ処理機は、菌を使い、発酵して堆肥を作る機器に補助するのか。

⇒ そのような形であるが、微生物 (バイオ) により生ごみを分解処理する機器、生ごみを熱乾燥させて減量する機器に補助を行うものである。

**3 閉会**

# 第13回 えんとつフェスティバル2015

開会式



ミニツアー



大声コンテスト



よさこい



つなげよう資源の輪 広げよう地域の和をテーマにしたイベント「えんとつフェスティバル2015」が昨年の10月10日 (土) に開催されました。当日は天候にも恵まれ、約4,000人の方が来場され、模擬店やフリーマーケットは多くの方で賑わい、清掃工場見学“ミニツアー”や、地場野菜の販売、ごみ収集車展示、大声コンテスト、吹奏楽、オカリナ演奏、よさこい等が催されました。実行委員の方々には開催前から準備いただき、また、地域の皆様には、当日早朝からお手伝いいただいたことを御礼申し上げます。大変ありがとうございました。

## 足湯施設運営連絡会

足湯施設運営連絡会は、連絡協議会の代表者、足湯アダプトの推薦者、近隣住民で構成されており、施設の管理運営に関すること、地域特性を生かした提案等を検討しております。

●平成27年度第1回足湯施設運営連絡会●

○開催 平成27年7月29日 (水)

○議題

- 1 委員への委嘱状の伝達
- 2 正副会長の選任について
- 3 足湯施設の運営について
  - (1) 足湯施設運営状況について (報告)
  - (2) 意見・提案について
- 4 その他

(会議内容)

委員の改選に伴い、新たに委嘱状の伝達や正・副会長の選任を行った。その後、足湯施設の設置等の経緯、運営状況や、今年度の工事の予定等を説明し、質疑応答を行った。委員からは、足湯に、今の丸椅子でなく、違う椅子を置いていただきたい、防犯カメラの設置について意見・要望をいただいた。

●平成27年度第2回足湯施設運営連絡会●

○開催 平成28年2月23日 (火)

○議題

- 1 足湯施設の運営について
  - (1) 足湯施設運営状況について (報告)
  - (2) 意見・提案について
- 2 その他

(会議内容)

足湯施設の運営状況、物品販売の許可状況、足湯アダプトの活動状況、取材の報告、灯りまつりへの参加協力等について説明し、質疑応答を行った。委員からは、長椅子の設置の要望をいただいた。

